

みんなの 桃見台

平成29年 3月

第18号

発行責任者／郡山市立桃見台地域公民館 池上 秀幸 (郡山市桃見台12-3 TEL932-9035)

笑顔がはじける街「桃見台」をめざして 桃見台方部町内会連合会

会長 坂本 大



申年がサルと酉年がきて、また二つ歳をとります。古代中国では、酉の字は「しゅう」と読みますが、果物が熟し、収穫できる状態のことを表すそうです。種をまいて実り、収穫する。今までの努力が報われる年といわれます。

また、この混沌とした時代に黎明を告げる年、新時代を創造する年ともいえます。桃見台地区においても、物事を始め、挑戦するはうってつけの年でもあると思います。

町内会連合会は、地域の皆さんと協働し、転ばぬ先の杖「セーフコミュニティ郡山」に取り組み、安全・安心の街、高齢者・子供たちに優しい街、笑顔がはじける街、桃見台を目指し、活動してまいります。

酉の字は、酒を入れる壺の表意文字で、酒・酔はここから由来していますが、この1年、笑顔がいつばい桃見台の地でおいしい酒・楽しいお酒を酌み交わしたいものです。

「笑う門には福来る」地域の皆様には、明るい笑顔で、元気で集える桃見台のため、昨年同様、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



地域社会活動を考える 桃見台地区明るいまちづくり推進委員会

委員長 田代 春 男



日頃より明るいまちづくり推進委員会活動に對し、ご支援ご協力いただき厚く御礼申し上げます。さて、今回は地域社会

活動について考えてみたいと思います。以前、ある大学の先生が言っていたことですが「若い時から学校等の関係でネットワークを築いている女性の方が活動的である。男性は、会社という慣れ親しんだ居場所がなくなると家に引きこもってしまう人が多い」そうです。

長年にわたって培ってきた知識や経験を生かして、町内会活動に参加したり、ボランティア活動を通して地域に居場所ができれば新たな人間関係や得難い仲間もできるはずです。地域の中で役割を持ち必要とされる存在

になることは、心を豊かにしてくれると思います。また、地域の多くの人達と話をしたり好きな事や趣味を多く持つことは認知症予防にもなると言われています。

二〇一七年は酉年です。桃見台地域の皆さん、地域の行事、公民館講座等に積極的に参加して大いに羽ばたこうではありませせんか。

笑顔あふれる住みよい地域 桃見台 桃見台地域公民館

館長 池上 秀 幸



日頃より地域の皆さまには、公民館運営並びに各種事業の推進へのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年は地震や大型台風そして年末に起きた大規模火災などにより、多くの人的・物的被害が発生した多難な年でありました。

しかし、本市発展の礎となった猪苗代湖・安積疏水・安積開拓を結ぶストーリーの日本遺産への認定や文化・スポーツ面における桃見台地区内若者の活躍など、明るい話題もありました。

また、文化祭には桃見台地区「少年の主張大会」、クラブ連絡協議会による「クラブ発表会」を初めて実施させていただきました。

関係者の皆さまのご協力に感謝する次第であります。

今年の干支は丁酉（ひのと）です。「これまでの地域の取り組みが形を成し、成熟し更なる発展する」そんな年になるよう「笑顔がいつばい桃見台」をスローガンに、皆さまと一緒に笑顔のあふれる地域を創っていきたくと思っていますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、健康で明るく幸せな年となりますようお祈り申し上げます。





桃見学級「佐藤バラ園」にて



桃見学級「香り袋」作成



桃見学級「ロコモ体操」



ももみフィメールクラブ



市民学級「一閑張り」



市民大運動会

桃見台地域公民館
主催・共催
この一年
公民館は
「地域の心の交差点」



クラブ発表会



スポーツクリエイション大会



男のこだわり塾
文化祭での縁日コーナー



男のこだわり塾
「会津研修」での一コマ



生活環境部副部長 今川 テル

生活環境部の活動は、地域の行事である「スポーツ推進委員会」に寄与しています。役員構成は、各町内会代表、スポーツ推進委員、公民館主事で構成され、スポレク、運動会では会場係として、敬老会や文化祭では駐車場係として活躍し、まさに各行事の縁の下の力持ちとして重要な存在となっています。

これからの活動としては、地域の行事や各町内会での行事等に積極的に参加し町内会の皆さまと各地域とのパイプ役として絆づくりに貢献することを目指し、美しく、明るく、栄える町づくりに参加していきたいと思えます。

桃見台地区 明るいまちづくり 推進委員会



スポーツ推進委員 浅見 雅義

昨年のスポーツイベントも例年通り、5月から毎月一回ではありますが、歩け歩け運動又会と地域の皆様のご協力により盛大に実施されました。各行事には町会長さんをはじめ、各役員、係の皆様の積極的な取り組みと意気込みを感じながら、参加して下さった皆様に心から感謝申し上げます。今年度も各行事については継続し、地域の皆様の健康増進とコミュニケーションをはかり楽しく一緒に汗をながして行きたいと存じます。何卒よろしくお願ひ致します。



環境美化部長 二瓶 昭一

早いものです、もう啓蟄の時節です。例年同様、公民館を中心とした活気のある町づくりと、花いっぱい桃見台を願い、歴代ボランティアの方々による、美化運動を展開してまいりました。春には色取り取りの花が咲き乱れる事を楽しみに待ち望んでおります。「公民館は地域の心の交差点」で在るならば「桃見台は花のスクランブル」とでも申しましょうか。花に囲まれた桃見台を日々めざし、公民館の活動に精進したいと考えております。そして、その中から、自然の生気を取込んで、花にも負けず、衰え知らずの「心」、「技」、「体」、でありたいものです。



福祉だより

郡山地区社会福祉協議会 桃見台支部

健康長寿の地域づくりを!!



社会福祉協議会桃見台支部
支部長 今川 二雄

日頃は、社協桃見台支部の事業にご理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。この事業は予定通り推進できました。地域の皆様が始め福祉委員の皆様に心よりボランティア協力員の皆様に心より感謝申し上げます。社協桃見台支部では平成二十九年度の事業として「食事会やいきいきサロン」「おやこでそぼう」「健康教室介護教室」等引き続き計画されます。これ等の行事には積極的に参加して戴き色々な人と会いコミュニケーションを計り脳の活性化に役立てて戴きたいと思っております。そして地域の色々な行事に参加してみんなで話し合っ支えあって健康長寿の地域づくりを目ざしましょう。



在宅福祉サービス事業活動



在宅福祉サービス事業部
部長 巽 恵美子

長年、部長としてご尽力いただきました。田村栄子さんの後任として、今年度より部長を務める事になりました。部員の皆様、福祉部員の皆様のご協力のお陰を持ちまして、一年の行事を無事に終える事ができました。感謝申し上げます。

桃見台地区の高齢化率は、高い方の事で、一人暮らし、二人暮らし世帯が多くなっています。桃見台地区は、一人暮らしが、約二百名おられます。これからも増えていくと思われま。

部会では、いきいきサロン（茶和会、食事会、宅配、各二回）を実施しています。多くの方と楽しい時間を過ごしていただける様、部員一同、知恵を出し合っ、計画しています。担当の民生委員が、お誘いに伺いますので、ぜひ、お越し下さい。お待ちしております。今後共、宜しくお願い致します。

介護世帯支援事業活動



介護世帯支援事業部
小川 徹

今年度の事業は、7月に健康教室「これからを楽しく有意義に！」として、おとしより総合研究所長の戸井田楽桜先生にお話をさせていただきました。老人福祉と認知症の現状について、認知症にならないための7ヶ条や脳活性化のためのクイズなどを交えたお話は、大変楽しく、会場も笑い声に包まれました。10月の介護予防教室は、「地域の元気は自分の元気から！楽しく運動して笑顔になろう！」をテーマに、郡山市における生活面で活用できるサービスについて、郡山北部地域包括支援センターの職員の皆様に現状をお話していただきました。次に「身体をうごかしますます元気に！」として、武田整形外科クリニクの高田和秀先生のご指導で、皆さん一緒に楽しく体を動かしました。

今後、健康で明るい地域づくりに努めてまいります。



児童福祉推進活動



児童福祉推進部
部長 文字山恵利子

毎月第三金曜日に活動している子育てサロン「親子であそぼう」には、今年もたくさんのお子さんが来てくれました。幼稚園等に入る前のお子さんが対象ですが、先月できなかったことが今月できるようになっている、そんな年齢の子たちと一緒に時間を過ごせるというのはとてもうれしいと思っています。十二月に行ったクリスマス会では、毎年二人のサンタクロースが参加し、子供だけでなく大人も楽しい気分にならせてくださいました。サロンに来る子供達にとって良い思い出となることでしょう。

行事を行うときにはいつも協力してくださる皆様、ありがとうございます。そして今後もよろしくお願い致します。



福祉教育推進事業部活動について



福祉教育推進事業部
増子 英一

福祉教育推進事業部活動の一環として、十一月十一日、「介護の日」に総勢二十二名により、桃見台からは車で十五分ばかりの「健院エルキューブ」へ向かった。

当然、介護施設であろうと思っただが、誰でも入居可能な「メディカルセキユリティーハウス」だと言う。居住地区は、ILKが基本で、自炊でも契約食事も可能で、皆とワイワイ集える共有スペースもあり、孤独感に陥ることはないと思われた。敷地内には、デイサービスセンターや一般向けのジム、レストランもあり、設備、セキユリティー、環境と至れり尽くせりの施設である。料金は少しお高いが、超高齢化社会の今、求められる姿なのかもしれない。介護について考える有意義な時間であった。



募金活動この一年



募金活動事業部
副部長 糠沢 敏雄

今年度は、熊本震災を始め多岐に亘る災害の中での募金活動、誠に有難う御座居ます。各町内会長始め会員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

左記の通り、募金目標額は、達成する事が出来ました。御協力頂きました募金は、一部交付金として地域福祉事業に充てられております。今後共、御協力の程、宜しくお願い致します。

- 会員世帯数 一、八七四世帯
- 会員会費 五五四、四〇〇円
- 赤い羽根共同募金(A) 六四六、七〇〇円
- 地域福祉共同募金(B) 一八七、四〇〇円
- 歳末たすけあい募金 九二、一〇〇円

「誰もが安心して暮らす地域」をめざして



桃見台方部
民生児童委員協議会
会長 坂本 大

今回の委員一斉改選により、新たに十二名の民生委員が選任され、心を新たに、地域の皆様の立場に立った相談・支援活動を展開しております。

本年は、民生委員制度百周年を迎え

る記念すべき年です。先達は、いずれの時代にあっても、使命感と情熱をもって活動をしてこられました。

これからの時代に、民生児童委員が目ざすものとして、「誰もが安心して暮らす地域」「与えられる福祉から作り上げる福祉」があります。「福祉」とは人と人とのつながりがよいことであると思えます。

我々十二名は、地域の皆様の信頼のもと、「心のよりどころ」を提供してまいりたいと思っております。これからも、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

役職	氏名	担当区域
会長	坂本 大	長者
副会長	秋田 陽子	朝日
会計	壁谷沢 絢子	桜木二
委員	吉田 礼子	一本松
同	赤澤 菜美子	緑町
同	内田 貴	咲田
同	巽 恵美子	桃見台
同	國分 喜美子	西ノ内一
同	渡邊 安代	西ノ内二
同	石山 幸子	長者睦
主任児童委員	文字山 恵利子	桃見台二・三
同	古川 容子	全域

地域支え合いマップと地域交流活動



社協桃見台支部
副支部長 柳田 幸子

今年で六年目となる「地域支え合いマップ作り」は、隣近所で顔の見える交流や、つながり、結びつき等確認する目的で毎年一町会ずつ順次進めて参りました。

民生児童委員や町内会長、福祉委員一丸となり日常的な人と人との関わり合いを調査し困った時にお互い支え合える地域づくりを進めていけるように今年のモデル区域として、「咲田第一町会」の理解と協力を得ました。

また、桃見台保育所で行われた「クリスマスお遊戯会」や豆まき大会、そして伝承あそびの各行事等に支部長を始め、福祉委員も参加し、子供達と楽しいひとときを共有しながらたくさんパワーをもらって来ました。

目を輝かせながら覚えた劇や歌、おゆうぎなど発表する子供達に惜しみない拍手を送って来ました。



青少年健全育成桃見台地区協議会

次代を担う子どもたちが主役です。



会長 遠藤 嘉幸

青少年協では、楽しく、思い出に残る様な行事の計画実行に努めております。地域の方々と触れ合う事ができる場を設けたり、子どもたちが自主的に活動できる様な行事を実施する事で、たくましく、能動的に成長して欲しいと思っております。又、日々の生活の中で失敗したり、つまづいたりする事が沢山あると思います。失敗から学び、さらに大きく成長して欲しいという思いで、これからも地域の子どもたちを見守って行きたいと思っております。

指導員部会だより



指導員部長 佐藤 範子

十月二十二日(土) 青少年健全育成桃見台地区協議会主催ではじめての体験活動として郡山自然の家に行つて来ました。私達指導員も子供達を守る為全員で参加してきました。自然の家よりバスで迎えてきました。約1時間30分各班に別れ山を登ったり下ったりと、保護者も指導員の皆さんも汗をかきながら楽しみました。食はバイキング。午後からは木工クラブ作成をし3時公民館着。館長はじめ出席下さいました。そして保護者の皆様、そして指導員の皆様、ご協力でご無事終了する事が出来ました。



補導部会だより



補導部副部長 栗山 聡夫

補導部では、学校の長期休み時間や、地域でのイベント時に街頭巡視をこみちの巡回もコースに含めました。こうして地道な活動を積み重ねることによって小さな輪をつくり、多少なりとも地域の安全に貢献できればと思います。桃見台地域は閑静な住宅街ですが、深夜まで営業している商業施設や、交通量が多い道など、子供たちにとつては危ない場所も多くあります。地域全体で子供たちを見守り、暮らしやすい桃見台地域を守るためにも、皆さまのご協力をお願いいたします。

育成部会だより



育成部副部長 渡邊 さゆり

平素より青少年協の活動に参加、ご協力いただきありがとうございます。『少年自然の家体験』のスタンブラーでは、一喜一憂しながらコースを駆け巡り「かるた大会」でも、子供達からたくさん元気な声ももらいました。また、今期より行われた「少年の主張大会」では、小・中学生の感性溢れた発表に、会場は拍手喝采となりました。子供たちが様々な活動に参加する事で、家庭での会話に花が咲いたのでは無いでしょうか。話題を共有し、更に活動しやすいう環境を創る事は、子供達と「心」と「体」の育成につながると思います。子供たちが健やかに成長することを願って学校・地域・家庭の橋渡しとなるよう活動していきたいと思っております。

カルタ大会

H29.2.4



これから楽しいカルタ大会をはじめます。



一番下はだれ?



館長のマジックにみんな大歓声!



えーっ! どうなってるの!?



今年も郡山自然の家へ行きました。



スタンブラーで汗を流しました。

郡山自然の家

H28.10.22



景色の良いところで「ハイポーズ」



万年カレンダーを作ったよ。いい記念になりました。

トライキッズスクール ボランティア体験講座

青少年健全育成桃見台地区協議会では、桃見台地域公民会主催事業「トライキッズスクール」と「ボランティア体験講座」を通して、子供達を応援しています。



あさか開成高校のボランティアは今年も大活躍でした



郡山女子大学食物栄養科の学生による「食育講座」



夏休みの子供の居場所づくり「のびのびサマースクール」



卓球体験教室では、郡山五中と郡山二中のボランティアに協力をいただきました。

少年の主張大会

H28.10.29



今年初めて「少年の主張大会」が開催されました。



小学生・中学生の発表に会場の皆さんからは大きな拍手をいただきました。



品竹先生の講評に会場はあたたかい空気に包まれました。



谷龍之介君が市の大会に出場しました。



平成28年10月30日 桃見台公民館でのクラブ発表会の写真です。

【おことわり】

当クラブ会員はシルバー人材センター会員に限定させていただいておりますので、一般会員の公募はしていません。

わがクラブは平成五年九月結成以来、当桃見台公民館のお世話になり、毎月一回例会を開催し、吟の錬成に努めております。現在会員は十二名。平均年齢八十・三歳の文字通りシルバー吟友の集いです。
わがクラブのユニークな例会運営は、年三回「逢瀬荘」一泊（会費千円・不足分は会費から補填）の宿泊例会があることです。四月の定期総会、七月の暑気払、十二月の忘年会の三回で、会員も毎回楽しみにしています。
当日は各自趣好をこらした手料理や自分好みの飲み物を持ち込み、二時間の宴会場では飲み足りず、部屋に戻っての二次会が延々と続きます。この宿泊例会が当クラブのエネルギー源で、秋の文化祭発表会等では、微力ながらお役に立てればと考えております。

部長 小池 一次

詩吟を通じ同好の士と親睦

シルバー人材センター詩吟クラブ

第十八号合同会報発行にあたり振り返って

桃見台絵画五月会 会長 斉藤 辰英

平成二十九年の新しい年を迎えて、各クラブのみなさんにとって、大いに意義のある年となりますよう念願いたしております。

また、クラブ一人一人の日頃の努力で合同会報に迎え入れられた事は同慶の至りです。

私達「絵画五月会」も振り返れば早六年になろうとしています。

東日本大震災では桃見台公民館の二階部分や建物のあちらこちらが一気に破壊されてしまい、市からは復活予定がわからないと通達があり、各クラブ全ての活動が中止となりました。私達ももう解散しようとなりました。

しかし各クラブの方々の努力と、館長さんを始め職員の方の支えもあり、震災前の姿となりました。何よりも心がうたれ感謝しております。

今後も私達は桃見台クラブ活動に一杯がんばり、各クラブの皆様とも楽しく活動していきたいと思っております。



地区文化祭で展示の様子

公民館クラブ活動

桃見台地区行事実行委員会



事務局長 松本 惇一

年度当初に計画された行事を実行し、この地域の友好と活性化に寄与し地域の活性化に貢献したと思っております。今年度は桃小の体育館工事のため各行事の内容が若干変更等ありましたが天候にも恵まれスポレク・敬老会・運動会・文化祭とも地域住民の協力のもとに無事終了いたしました。

敬老会にしましては例年の開催場

表彰

平成二十八年年度福島県自治会連合会会長表彰
平成二十八年年度郡山市町内会等功労者表彰

坂本 大(長者町会)

福島県警察本部長表彰 防犯功労者

千葉 昭次(桜ヶ丘)

郡山警察署長表彰 防犯功労者

糠 沢 敏雄(桃見台)

厚生労働大臣感謝状 民生委員

國分 一夫(西ノ内)

佐藤 三郎(咲田第二)

福島県民生児童委員協議会

設立五十周年にあたり永年功労表彰

國分 一夫(西ノ内)

秋田 陽子(桜ヶ丘)

壁谷 沢 紘子(桜木二)

吉田 礼子(一本松)

日本公衆衛生協会会長 表彰

佐藤 良子(桃見台)

郡山市公衆衛生協会会長 表彰

内ヶ崎 ツネ(長者睦)

所が使えず公民館にて簡易に実施したのにも関わらず例年になく受付人数も多く無事開催することができました。文化祭においても新企画の「少年の主張」と、「クラブ発表会」も良い評価を受けたと感じております。次年度も反省点をもとに計画を進めてゆくことを願っています。企画の変更には良い悪しがあると思いますが、それ乗り越えてゆくのが地域住民の活性化だと思います。なお29年度から各行事の会場にお世話になっている桃小の整備も終了し4年ぶりにフルに借用できるようです。

桃見台地区保健委員会

今を元気に健康に!!



健康づくり推進委員会

秋田 陽子

保健委員会は、三部門の推進員が一体となり、生活環境の健全化、地域住民の健康維持のために寄与するよう思考し、活動致しております。環境浄化部は、「富久山クリーンセンター」を視察研修致しました。参加し視察した内、リサイクル家電品の処理に目を見張るものがありました。食生活改善部は、母と子の食育健康教室、高齢者の食生活、生活習慣病予防等の講習を受け、各地区にて伝達致し、活動理解を深めております。健康づくり部は、「行政協力」として①一歳六ヶ月児・三歳児健康診断協力②健康づくり全体研修「効果的なウォーキング」準備体操

の基本から③郡山市公衆衛生協会二十周年記念大会④「ふくしま未来・食・農」教育プログラム⑤がん検診推進員スキルアップ研修会参加⑥ファミリーフェスタ二〇一七⑦郡山保健所主催「猪苗代湖畔ウォーキング研修会」、「地区事業」として①健康づくり推進委員会総会及び懇親会②健康づくり推進委員会講演会「効果的なウォーキング」準備体操の基本から③公益財団法人郡山市健康振興財団・船山陽子トレーナーの指導のもと快い汗をかき、大好評のうちに終了いたしました。③富久山クリーンセンター視察研修参加④「健康スポーツダンス」健康づくり講習会。文化祭バザーは、地域の皆様のご協力を得、それらを原動力としながら、保健委員会一丸となり無事に終えることが出来ましたこと感謝申し上げます。これからも委員一同、更に研修を重ねて努力精進する所存でございます。よろしく御指導、御協力の程お願い申し上げます。



食生活改善部伝達講習



健康づくり推進委員会研修会

公民館利用のお願い

1. 施設の予約は、利用したい日の二ヶ月前より受け付けています。
2. 休館日は毎月第三日曜日と十二月二十九日から一月三日までです。
3. 使用料(冷暖房費を含む)はご利用前に納めてください。
4. 施設・設備・備品は大切に使用し、使用後は必ず清掃してください。
5. その他ご不明な点などございましたら職員におたずねください。

編集後記

このたびの合同会報発行にあたり、ご寄稿および編集にご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

過日「少年の主張・郡山大会」があり、見事桃見台小学校から谷龍之介君が出場しました。そこで谷君は言葉の大切さについて話しました。堂々と胸を張り大きい声での発表はとても素晴らしい桃見台の誇りだと感心しました。今回の合同会報も皆さんの素晴らしい言葉によって大変読み応えのあるいい会報に仕上がりました。一年間、地区の皆さんの笑顔を追って集めた画像と一緒にご家族みんなで楽しんでいただけたら幸いです。



合同会報作成打合せ会の様子